

夢のつばさ♥プロジェクト

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的として、お茶の水学術事業会を中心としたNPO法人4団体によって進められている事業です。

2017年夏キャンプ

- 【実施期間】** 2017年8月3日(木)～6日(日)
【開催地】 (株)ブリヂストン保養所 奥多摩園(青梅市)
【参加内訳】 小学生12名、中学生9名、高校生4名、専門学校生1名、学生ボランティアスタッフ55名(入替え有、OB/OG/看護師含む)、社会人スタッフ/協力者9名

【主な内容】

8月3日	開会式、アイスブレイク、ゆめ活取決め(仕事の分担)、学生・社会人ミーティング
8月4日	朝の勉強会、大学体験(明星大学見学・実験・講座・サークル活動)、ミーティング
8月5日	朝の勉強会、料理対決:作戦会議と試合(沢井市民センター)、音楽会、ミーティング
8月6日	閉会式、写真スライドショー、20歳のお祝い

今夏のキャンプは、小学生よりも中高生の割合が多く、自分の将来を考え始めている時期だけに、子ども達の「居場所づくり」と「夢の応援」を「軸」とした企画になりました。

1日目のアイスブレイクゲームは、ウソの紹介を見抜く「自己紹介ゲーム」から始まり、小4の新しい参加者も笑顔ですぐに打ち解けていました。「ゆめ活」は、子ども全員が4日間のキャンプで担う仕事を決めました。最終日に、成果の程をみなでフィードバックしました。

2日目の「大学体験」は、学生OBが勤務する明星大学を訪問・見学しました。そして小学生は理科実験を、中学生は学生やOB/OGによる5分野の専門講座を自由に聴講しました。学生OB/OGの周到的な準備によるプレゼンテーションは見事でした。子どもたちは集中して聴き入り、受講後は



大人っぽく見えました。学生食堂で昼食後は、体育館で明星大学の学生さんの指導で、ダブルダッチ縄跳びに挑戦。低学年の女子ほど早く上達していました。

3日目の午前中は、午後の料理対決に向けて、各グループでレシピを決め、必要な食材をメモするなど本番に備えました。社会人スタッフの車で学生が食材の購入に外出。昼食後、みな沢井市民センターの料理室に移動して、5種類の調理開始。審査委員のOB/OGや社会人スタッフは、優劣つけ難い作品群に感心しました。これを機に、子どもたちが日常の中で、自分で調理ができるよう願っています。夜の恒例の音楽会では、小学生の女子2名がしっかり司会進行を務めました。2名のピアニスト 藤原新治氏・浅野衣美氏の連弾は迫力と優雅さに溢れ、トークも楽しく、また、専門学校生の男子によるフルート演奏も披露されて、子ども達には大きな刺激になったことでしょう。



最終日の閉会式では、初期から参加の子ども達の20歳のお祝いをしました。彼は周囲の人たちにしっかり感謝の言葉を述べるなど、見違えるほど成長した姿を見せてくれました。

キャンプは全体的に落ち着いた雰囲気の下、終了することができました。これも温かく支えてくださる皆様方のおかげです。心より感謝申し上げます。また今回のキャンプの前日、高校生代表等が室伏先生とともにブリヂストン本社を表敬訪問し、活動当初からのご支援に御礼を申し上げます。

この後も、私たちは子ども達とともに温かな歩みを続けていきたいと思っております。引き続き、皆様方のご支援を賜りたく、どうかよろしくお祈り申し上げます。

(夢のつばさ♥プロジェクト)

ご寄附のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200

【名称】特定非営利活動法人 お茶の水学術事業会 理事長 平野由紀子 ※夢のつばさプロジェクトの専用口座です。

ご寄附いただく際には、ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせください。

※恐れ入りますが、税金控除の対象にはなりませんので、あらかじめご了承ください。

連絡先:事務担当 滝澤公子 TEL&FAX:03-5978-5362 Email:tsubasa@npo-ochanomizu.org